

令和3年度第3回安城市スポーツ推進審議会 書面開催結果

各委員から寄せられた回答書の集計結果は、以下のとおりです。

【議題（1）第2次スポーツ振興計画に関する市民アンケート調査の結果報告について】
承認 10人、不承認 0人 【結果：承認】

<意見>

（委員）

「する」スポーツについて、20代、30代の実施率が低いのに驚いた。スポーツをする機会が無いのか、他の趣味があるのか？（ゲーム等）

⇒調査結果の考察としては、仕事等により体を動かす時間的な余裕が少ないことが要因の一つとして考えられるとしています。

（委員）

「する」「みる」「おしえる」「ささえる」スポーツの数字がコロナの影響で軒並み下がる中、ラジオ体操の実施率がやや高くなっているところは、市民が現状で自らできるスポーツに前向きな姿勢とも受け止められる。

エンドユーザーが安全に健康維持できる運動の輪を広げるためには、指導者が重要であると考えられ、指導者の知識・技術・資格取得といった面で、行政としても何らかのサポート増強を願いたい。

ヒトは興味があると動き、する習慣が付くと、更に他への興味が広がり、みる、支えるにつながると思う。

（委員）

週1日以上の実施率について、20代、30代の実施率が低いのは、やはり現役世代で仕事が多忙なことや、子育て優先でスポーツを行える時間が作れないからなのか気になる。正直自分も同世代なので、子育てを優先してしまう。

スポーツ観戦の好嫌度で、全世代において50%以上が好きという調査は興味がある。コロナ禍で難しいが、スポーツの大会誘致・招致も、スポーツをすることへつながるのではないか？

⇒今後も関係団体等と連携し、ホームチームを応援する機会の創出や、全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）等の開催支援を行い、「みる」スポーツの振興を図ることで市民のスポーツへの興味・関心を高め、「する」スポーツの振興にも繋げていくよう努めてまいります。

【議題（2）第2次スポーツ振興計画改訂版の素案について】

承認 10人、不承認 0人 【結果：承認】

<意見>

（委員）

成人の週1回以上のスポーツ実施率53%以上（令和7年度目標）について、年次毎に実施目標率を策定してはどうか？

⇒5月の審議会にてご提案させていただきます。

（委員）

コロナで見てきたのは、「できない」には理由があることで、「みつけようマイスポーツ」の標語のことばや、資料4、P41-42「きっかけとなる機会の提供」のところで、コロナによりスポーツから遠ざかった人（推測）には当たり前前にスポーツに取り組めない年配層や虚弱者層などの方々がアンケートからも推測されるが、楽に始められるスポーツの知識や、それらに触れる機会の提供が必要で、ラジオ体操や、さらにはラジオ体操より手軽なものでも「立派に運動なんだ」という啓蒙が大切と感じた。（例えば、体育館にあるシニア向けのストレッチポール・ハーフなどは、仰向けに乗り呼吸するだけでも体幹のインナーマッスルの運動になるのだが）

「こんなに楽で、効果的な運動があるんですよ」と知ったり、体験したりする場が身近にあることが、普及の基盤拡大につながると思う。

（委員）

58ページの「1. 計画の推進体制」と「2. 計画の進捗管理」を合わせて図示していただくと理解しやすいと思います。特に、スポーツ推進審議会と教育委員会で、どのようにPDCAサイクルが回っているかが一目で理解できるように図解していただくとよいので、ご検討をお願い致します。

⇒5月の審議会にてご提案させていただきます。

（委員）

今後、新設または増設してほしいスポーツ施設について、「温水プール」が高い結果なのは、個人的に「なぜ？」と感じた。スポーツセンタープール、マーメイドパレスの2か所もあるのに。

【議題（3）第2次スポーツ振興計画に係る令和3年度事業実績について】

承認 10人、不承認 0人 【結果：承認】

<意見>

（委員）

コロナ禍のために事業を実施するのが困難でした。

（委員）

人数減は、新型コロナの影響がとても大きいので仕方ない。ウォーキングをしている人

は以前に比べ、多くなっていると感じる。自転車の活用も増えていると思われる。運動の種がコロナにより変化してきたと感ずる。

(委員)

ここ2年ほどコロナの影響でイベント中止・縮小が相次いだ。今後はコロナとも上手に付き合いながら、安全に市民の健康増進や未来のアスリート育成につながるスポーツ振興が活気づくような機会（具体的には、特に身近でラジオ体操に触れる機会、プロ選手の活躍を観たり触れ合う機会、スポーツ競技を支える機会など）に令和4年度は恵まれるよう、市のスポーツ推進事業に期待している。

(委員)

実績表の文字が小さく高齢者には読みづらいので、次回報告時より、項目ごとにA4に記載するように改め、読みやすくしていただけるとありがたいです。ページ数が多くなると思いますが、ご検討をお願い致します。また、評価欄を設けていただき、◎（計画より進んでいる）、○（計画通り）、△（計画より少し遅れている）、×（計画より大幅に遅れている）、とすると評価が一目で理解できますので、ご検討をお願い致します。

⇒5月の審議会にてご提案させていただきます。

(委員)

感染症対策は難しいところもあるが、引き続き事業継続に力を入れていただきたい。他の市の真似ではなく、独自の事業等を検討していただきたい。

「おしえる」スポーツの振興について、どのようなスポーツ指導者養成講習会が行われているのか、よくわからない部分や知らない部分が多い。

⇒来年度は、市制施行70周年記念事業として例年にない事業も予定しております。感染症対策を徹底し、安全・安心に市民の皆様に参加いただけるよう実施に向けて準備してまいります。また、スポーツ指導者養成講習会については、毎年6月頃から12月頃にかけて、「スポーツ栄養学」「ジュニアスポーツ指導者」「地域スポーツ指導者」等の9科目に分けて実施しています。現在、広報あじょうにてPRしておりますが、指導者を目指す方々等に対する効果的なPR方法について、引き続き検討してまいります。

【議題（4）第2次スポーツ振興計画に係る令和4年度事業計画（案）について】

承認 10人、不承認 0人 【結果：承認】

<意見>

(委員)

コロナ禍でも対応できるように対策を十分に行い、実施できるようにしたい。

(委員)

今年度（4年度）はコロナも少なくなり、事業計画がスムーズにできることを願っております。皆が楽しく運動ができ、笑顔が出せる行事・交流等ができ、協力が少しでもできればと思っております。

(委員)

市制施行70周年記念事業が3件予定されていますが、新型コロナ感染症対策を施して、中止することなく開催していただきたい。

(委員)

2026年アジア大会へ向けた事業も検討していくのはどうか？実施される競技スポーツの全国大会等の誘致等。

⇒令和4年度においては、各種イベントにおいて第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）のPRに努めてまいります。また、2026年に向けて、同大会を市民の皆様に身近に感じていただけるような取り組みを検討してまいります。

以上